

News Release

2020年7月21日

各 位

三井住友カード株式会社
ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社

日本で初めて公共交通機関の車内に Visa のタッチ決済を導入！

～Visa のタッチ決済、茨城交通の高速バスで利用可能に～

三井住友カード株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:大西幸彦、以下:三井住友カード)とビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:スティーブン・カーピン、以下:Visa)は、次世代決済プラットフォーム「stera」(*1)を活用し公共交通機関への決済ソリューションを提供いたします。その第一弾として、2020年7月29日より、株式会社みちのりホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役グループ CEO:松本順)と共に、茨城交通株式会社(本社:茨城県水戸市、代表取締役社長:任田正史)が運行する勝田・東海—東京線の高速バスで Visa のタッチ決済(*2)の取り扱いを開始いたします。公共交通機関の車内における Visa のタッチ決済の導入は日本初となります。

本サービスは、乗車時に Visa のタッチ決済に対応したカード(クレジット、デビット、プリペイド)、スマートフォンまたはウェアラブルデバイスを車内に搭載されたタブレットにかざすだけで即座に料金の支払いが完了し、スピーディーかつ安心・安全にご利用いただけます。

世界では、多くの国で Visa のタッチ決済が広く普及しており、全世界の Visa の対面取引のうち、3 回に 1 回が Visa のタッチ決済で行われております(*3)。Visa のタッチ決済対応カード、スマートフォンまたはウェアラブルデバイスがあれば、外出してから帰宅するまでの1日を非接触で快適に過ごせるという新しい生活様式が生まれています。現在世界では、500 以上の都市の公共交通機関における Visa のタッチ決済導入プロジェクトが進行中です。ニューヨーク、ロンドン、シンガポールやシドニー等、スピーディーかつ安心・安全な Visa のタッチ決済による乗車方法を提供している都市に加えさらに急速な拡がりを見せており、最近では、ブリュッセル、ブラチスラヴァ、ブカレスト、香港、サントドミンゴやトリノの公共交通機関でも利用可能になりました。そして、いよいよこの度日本でも Visa のタッチ決済での乗車が可能となります。

Visa のタッチ決済は日本国内においても、マクドナルド(*4)、イオングループ、ローソンをはじめ、コンビニエンスストア、ファストフードレストラン、スーパー、飲食店、ドラッグストア、書店、百貨店、商業施設のほか

利用可能な加盟店が急速に広がっています。また、国内における Visa のタッチ決済の機能が搭載されたカードの発行も 2020 年 3 月末時点で 2,390 万枚(*5)と拡大しております。

三井住友カードと Visa は、国内における Visa のタッチ決済の普及推進により、お買い物や移動など日常生活において一貫した安全性・利便性を兼ね備えたペイメントエクスペリエンスを提供できるよう努めております。

公共交通機関での Visa のタッチ決済の導入は、日本国内の利用者、旅行者だけでなく、訪日外国人にとっても、乗車時の運賃支払いをスムーズにし、日本国内の快適な移動を可能にします。今回の茨城交通での Visa のタッチ決済導入を皮切りに 9 月に岩手県北バス:106 急行(盛岡—宮古)、10 月に福島交通・会津バス:会津若松・福島—仙台空港線でも Visa のタッチ決済の導入が予定されており、三井住友カードと Visa は更なる公共交通機関での利用拡大を図ることにより、お客様の利便性の向上と、公共交通機関におけるキャッシュレス環境の推進、オペレーションの軽減に貢献してまいります。



※写真はイメージです。

*1. 2019 年 10 月 2 日付ニュースリリース:次世代決済プラットフォーム「stera」について

<https://www.smbc-card.com/company/news/news0001477.jsp>

*2. 非接触 IC 対応チップのうち、世界標準の ISO14443 Type A/B の通信規格に準拠した Visa ブランドの決済手段です。

*3. VisaNet

*4. 一部対象外の店舗があります。

*5. 取引先金融機関・発行会社からの報告による

以上

三井住友カードについて

三井住友カードは、日本における Visa のパイオニアとして、またキャッシュレスのリーディングカンパニーとして、事業者・利用者双方の「お客さま起点」でキャッシュレスへの課題解決を目指しています。事業者向けには、2019年10月に事業者が抱えるキャッシュレス決済の不自由さの解決として、次世代決済プラットフォーム「stera」を発表するとともに、事業者が抱えるデータ活用やマーケティングの課題の解決として、保有する膨大なキャッシュレスデータを統計化し、取引先さま等に対するデータ分析支援サービス「Custella」を同年10月より提供開始しております。また利用者起点に関しましても、キャッシュレスの急速な普及に伴い様々な決済手段が乱立するなか、実際にキャッシュレスをご利用されるお客さまが「安心・安全」・「便利」・「お得」を実感できるキャッシュレス決済エクスペリエンスを提供しております。

詳しくは、<https://www.smbc-card.com/company/news/index.jsp> をご覧ください。

Visa について

Visa は、電子決済の世界的リーダーです。Visa のミッションは、最も革新的で信頼性が高く安全な決済ネットワークで世界を結び、個人や企業、そして経済の繁栄に貢献することです。Visa が保有する最先端のグローバルなプロセッシングネットワークである VisaNet は、毎秒 65,000 件を超す取引を処理することができ、世界中に安全かつ信頼のおける電子決済を提供します。Visa は常にイノベーターであり続け、あらゆるデバイスを利用した商取引の発展を促進し、誰でもどこでも利用できる夢のキャッシュレス社会を実現する原動力となっています。世界がアナログからデジタルに移行しつつある今、Visa は自社のブランド、商品、人材、ネットワーク、および企業スケールを活かして商取引の未来を形作っていきます。詳しくは、https://usa.visa.com/about-visa/our_business.html (英語サイト) または www.visa.co.jp (日本語サイト) をご覧ください。